

# 子ども読書支援センターニュース No.137

2015. 11. 1

山口県子ども読書支援センター（山口県立山口図書館）発行

TEL083-924-2111 FAX083-932-2817

<http://library.pref.yamaguchi.lg.jp>

## ★メールマガジン「本はともだち～山口県子ども読書支援センターニュース」配信中！

「子ども読書支援センターニュース」は、メールマガジン「本はともだち」でも読むことができます。  
新刊紹介や県内の行事など、より充実した内容で配信中です。読者登録の方法は県立図書館のホームページをご覧ください。

## 【山口県子ども読書支援センター行事】

### ★出前こどもとしょかん

- 日時：11月16日（月）
- 会場：岩国市立由西小学校
- 内容：新刊児童書の展示・貸出、ブックトーク

### ★幼児のためのおはなし会（クリスマススペシャル）

- 日時：12月1日（火）11：00～11：20
- 会場：山口県立山口図書館
- 対象：幼児

## 【新刊紹介】 価格は消費税抜き

### <絵本-乳幼児から>

#### 『ゴリラのおとうちゃん』 三浦太郎／作 こぐま社 2015.9 ¥1,200

のんびり木陰でお昼寝中のゴリラのお父ちゃん。そこへ、可愛いゴリラの子どもがやってきて「遊んで～や」と声をかけた。お父ちゃんは「またかいな」と言いながらも、子どもを体の上に乗せると、「お父ちゃんすべり台」や「お父ちゃん飛行機」など、体を使った遊びをしてくれて…。関西弁がほんわか味わい深い、読んで楽しい、やってみると、体遊びの絵本。

### <絵本-3, 4歳から>

#### 『はっきよいどーん』 やまもとななこ／作 講談社 2015.9 ¥1,400

待ったなし！ついにきた、優勝決める大一番。最強の横綱・武留道山（ぶるどうざん）に初めて挑むは、小結・明の海（あけのうみ）。負けるもんか！みあってみあって、はっきよい！両者が「どーん」「ばちーん」と真剣勝負でぶつかりあう取り組みは、息遣いが聞こえてきそうな程の迫力と臨場感。土俵上の力士達を描いた、相撲の面白さがぎゅっと詰まった一冊。

#### 『まえとうしろどなくなるま？ 1 どうろこうじのくるま』 こわせもりやす／作 偕成社 2015.9 ¥1,200

前からと、後ろから見たら、こんな姿をしてるよ。どんな車？今度は横から見てみよう。土の山をぐいぐいおして地面を整える、ブルドーザーだ！他にホイールローダーなど、7種類の道路工事で活躍する働く車が登場。「前面」「背面」、そして「横面」で動いている姿と、車を使って働く人達の様子が正確に、細部まで美しく描かれる。続編が楽しみなシリーズ第1弾。

#### 『ものすごくながいちゃんまげのとのさまのものすごくながいおひげのおうさま』 石崎なおこ／作・絵 教育画劇 2015.9 ¥1,300

あるところに、ものすごく長いちゃんまげの殿様と、ものすごく長いお髭を生やした王様がいた。それぞれ自分のちゃんまげと髭が一番だと自慢していたが、2人が床屋でばったり会ったから大変！ちゃんまげは帽子になる、こっちはお髭のマフラーだと、どちらの毛がより役に立つか、比べっこがエスカレートして…。読み聞かせで盛り上がりそうな楽しい絵本。

### <絵本-5, 6歳から>

#### 『ほしじいたけほしはあたけ』 石川基子／作 講談社 2015.9 ¥1,300

栄養と旨みたっぷり、しわしわ、からからの干し椎茸。きのこ村に住む、干し爺茸と干し婆茸は日向ぼっこが大好きで、濡れるのが大嫌い。ある日、きのこの子が崖から落ちた。日頃穏やかな2人だが、助けようと、水に浸かってぶっくり膨らんで若者のようになり…。長老きのこの知恵と勇気がつまった、驚きいっぱい愉快な絵本。第36回講談社絵本新人賞受賞作。

#### 『王さまと王さま』 リンダ・ハーン／スターン・ナイランド／絵と文 アンドレア・ゲルマー／眞野豊／訳 ポット出版 2015.8 ¥1,500

女王から結婚するよう言われた王子は、いろんな国のお姫様と会うが、しっくり来ない。最後にやってきた姫の兄のハーリック王子に会った時、ときめいて…。同性を好きになっても不思議でないことを伝える、LGBT（レズビアン・ゲイ・バイセクシャル・トランスジェンダー）をテーマにした、多様性について理解する話題のオランダ絵本。すでに9言語に翻訳済み。

#### 『でんごんでーす』 マック・パーネット／文 ジェン・カラチャー／絵 林/木林／訳 講談社 2015.8 ¥1,500

電線に並び、とまっている鳥達。母鳥が「帰っておいでと伝えて」と、息子への伝言を隣にいる赤い鳥に頼んだ。すると、野球好きの赤い鳥は、野球を絡めた伝言にしまい、さらに次に伝言を頼まれた鳥は、もっとおかしい伝言に変え…。次々に変化する伝言のおかしさと、破茶滅茶な伝言ゲームを繰り返す鳥達の姿がユーモラス。声に出すとさらに愉快な一冊。

### <読み物-低学年から>

#### 『ルルン=ナンダーのほし』 やなせたかし／作・絵 復刊ドットコム 2015.9 ¥1,600

ルルン=ナンダーはあまえんぼうでふざけてばかりいる星の子。ある日、夢中になって飛び回って遊んでいるうちに地上に落ちてしまう。空に帰る事もできず、助けてくれた少年ロンの家で暮らし始める。いつまでも一緒にいたいと思うルルンと、星へ帰さなく

てはならないと考えるロン。切ないロンの気持ちが伝わる1冊。1976年講談社より刊行された作品の復刊。

#### <読み物—中学年から>

『**ルイーダといじわるなへいさいさん**』 ルイス・スロボドキン/作・絵 こみやゆう/訳 徳間書店 2015.9 ¥1,700

イタリアに住む小学生ルイーダは、毎週土曜日、バスに乗って隣の国スイスにバイオリンを習いに通っている。バスには国境警備の兵隊が乗り込んで来て、毎回、ルイーダのお弁当やケーキの包みをあげ、潰したりなめたりする。これを聞いたバイオリンの先生はこの兵隊をこらしめようと…。アメリカのコールデコット受賞作家のユーモラスでほのぼのとした幼年童話。

#### <読み物—高学年から>

『**岬のマヨイガ**』 柏葉幸子/著 講談社 2015.9 ¥1,500

「マヨイガ」とは誰もいないがさっきまで人がいたかのように火鉢に火がおこっていたり、家畜が飼われていたりする立派なお屋敷のこと。両親を亡くした小学生の萌花、夫から逃げたゆりえ、老婆のキワは、震災を機に共同生活を始め、「マヨイガ」に泊まることになる…。『岩手日報』の「日報ジュニアウイークリー」連載を単行本化。作者デビュー40周年記念作品。

『**岸辺のヤービ**』 梨木香歩/著 小沢さかえ/画 福音館書店 2015.9 ¥1,600

ふわふわの毛に包まれた、二本足で歩くハリネズミのような生き物ヤービ。この不思議な生き物との出会いやヤービに起こる出来事を、フリースクールの女先生ウタダリの視点で語る、驚きと喜びに満ちた長編ファンタジー。マッドガイド・ウォーターシリーズ第1弾。『西の魔女が死んだ』作者の最新作。同色系で描かれた装丁や挿絵が、ほのぼのとした雰囲気を添える。

#### <読み物—中学生から>

『**小説の書きかた**』 須藤靖貴/著 講談社 2015.9 ¥1,300

神奈川県立横須賀文翔高校(通称スカブン)の文芸部・ブンブンの部員は2年生ばかり4人。大造の発案で新人賞応募のために女子3人のリレー小説を書くことに。入部したばかりのキミコは小説の書き方がわからず、大造にたびたびレクチャーを受ける。夏合宿では小説家トドやんに刺激を受け、ついに書き上げるが…。書き手の視点も楽しめる青春小説。

『**パール街の少年たち**』 モルナール・フェレンツ/作 岩崎悦子/訳 コヴァーチ・ペーテル/絵 偕成社 2015.9 ¥1,600

1889年、大都市ブダペストのパール街。信任厚きリーダーのボカ(14歳)を中心に、大切な遊び場を「赤シャツ団」から守る戦いが始まった。裏切りに苦しむグレブや弱虫ネメチェクの勇敢な行動など誇り高き少年たちの友情を描く。ハンガリーで100年以上読みつかれてきた名作を復刊。学研1968年刊のさし絵を新たにし、翻訳者の手によって全文を見直しての再刊行。

#### <ノンフィクション—小学校中学年から>

『**みんなで作る1本の辞書**』 飯田朝子/文 寄藤文平/絵 福音館書店 2015.9 ¥1,300

大根「1本」、電車「1本」、柔道の勝負「1本」、家具屋さんは机を「1本」、電気屋さんは使い切りカメラを「1本」…。どうしてみな同じように「1本」と数えるのか。数える時に描くイメージや、数え方の歴史を紹介する。数え方を研究する著者が見つけた364の「1本」と数えるもの・ことを全て掲載。月刊「たくさんのふしぎ」から生まれた本。

#### <研究書>

『**ひだまりをつくるひと 柿本幸造絵本画集**』 柿本幸造/絵 学研教育出版 2015.9 ¥3,000

子どもの世界を描きつづけた画家・柿本幸造の全仕事をまとめた画集。『どうぞのいす』『しゅっぱつしんこう!』などの絵本原画のほか、初期の月刊絵本や教科書の挿絵、イラストレーションを収める。再録の末盛千枝子と武市八十雄のエッセイや松田素子によるインタビュー、また、アトリエ風景や年譜も収録。

#### 【県内の動き】

##### ★絵本でわくわく子育て講座 ～小学校にあがったらの絵本読み～

- 日時：11月8日(日) 13:30～15:00
- 会場：山陽小野田市立中央図書館
- 講師：村中李衣(児童文学作家)
- 定員：30名(要申込)
- 照会先：山陽小野田市立中央図書館(0836-83-2870)

##### ★児童文学わいわい講座

- 日時：11月8日(日) 10:00～12:00
- 会場：山陽小野田市立中央図書館
- 講師：村中李衣(児童文学作家)
- 定員：20名(先着順)
- 照会先：山陽小野田市立中央図書館(0836-83-2870)

##### ★童話作家 松田もとこさんのおはなし会

- 日時：11月15日(日) 14:00～15:00
- 会場：ハーモニーみわ
- 対象：幼児からおとな
- 照会先：岩国市美和図書館(0827-95-0005)

##### ★BUNちゃんデショー

- 日時：11月29日(日)
- 会場：岩国市中央公民館(10:30～11:30)、岩国市中央図書館(14:00～15:00)
- 対象：幼児・小学生
- 講師：荒木文子
- 内容：人形劇、エプロンシアター、パネルシアターほか
- 照会先：岩国市岩国図書館(0827-41-0880)・岩国市中央図書館(0827-31-0046)